

保護者様、地域の皆様

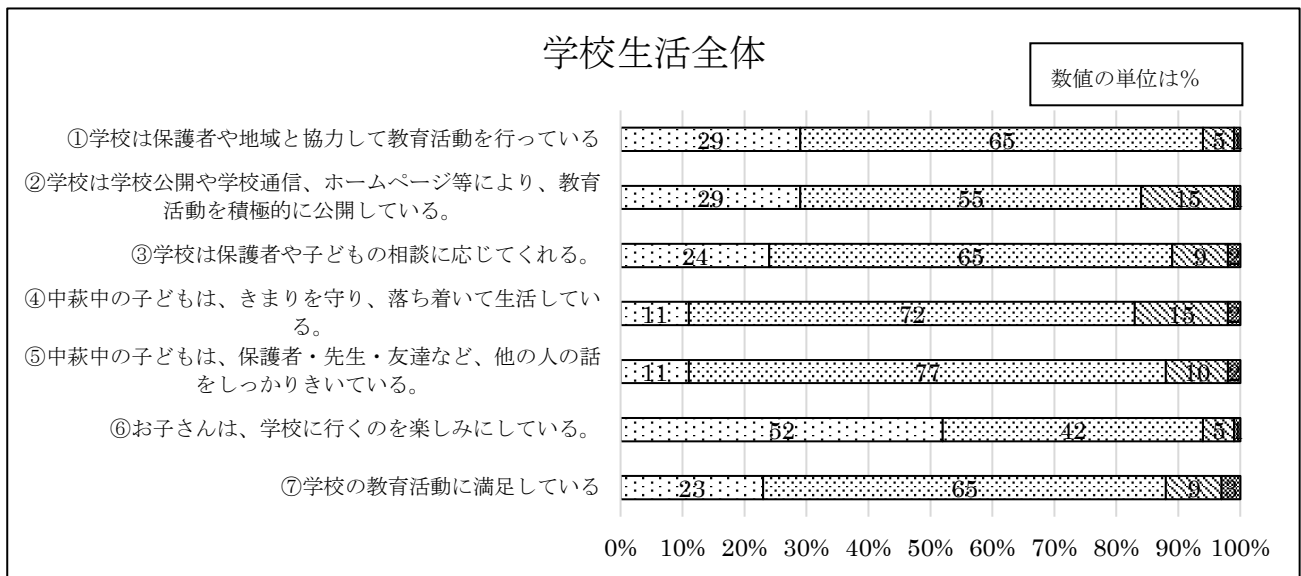
大田区立中萩中小学校  
校長 鈴木 伸作

## 学校評価アンケート結果

保護者・地域の皆様には、日頃より本校への教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、ご多用の中、12月に行いました「教育に関するアンケート」の集計結果をお知らせいたします。

本年度は336名の方(提出率79.2%)に提出をしていただきました。貴重なご意見等もいただきました。今後、よりよい教育活動の実現のために、皆様のご意見を参考にさせていただき、努力してまいります。



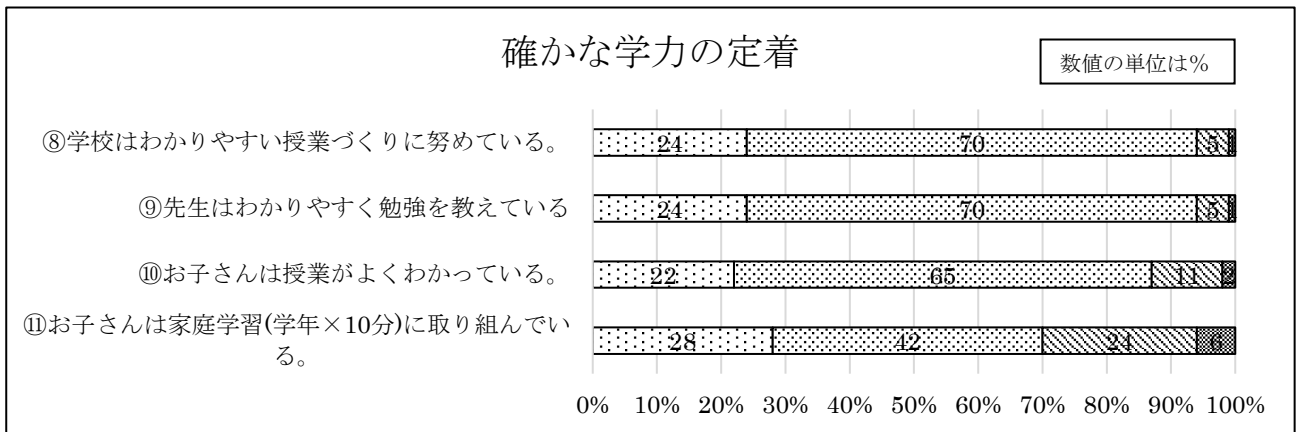
そう思う
 
 だいたいそう思う
 
 あまりそう思わない
 
 思わない
 
 分からない

### <学校生活全体>

- ①の設問は開かれた学校作りを意識した質問です。肯定的な回答(そう思う、だいたいそう思う)は9割を超えました。本年度は例年と違い、学校のボランティアの方、地域の方々と一緒に教育活動することが制限される中ではありましたが、献身的に学校に関わってくださった方に対しては心より感謝申し上げます。
- ②学校からの情報提供ですが、学校公開や諸行事等の中止や制限をしたため、昨年よりもホームページの更新期間を短くし、できるだけ学校のことを知っていただけるようにいたしました。しかし、アンケートの記述欄には、さらなる情報の共有を求めるご意見もいただいております。まだコロナの影響も収束まで時間がかかるものと思われまますので、できる限りの情報提供をしていきたいと思っております。
- ③学校の相談活動ですが、昨年度と比べると「そう思う」が+3.5%、「だいたいそう思う」が+0.2%と肯定的な回答が若干上がりました。本年度はスクールカウンセラーの出勤日が週2回となり、相談件数も昨年度よりも増えています。お子様のことなど学校生活についてご相談のある方は、ぜひスクールカウンセラーをご活用ください。
- ④落ち着いて学校生活を送ることができているかについての回答は、昨年と比べると「そう思う」が-1.8%、「だいたいそう思う」が+6.8%で全体的に肯定的な回答が若干増え8割を超えました。しかし、きまりを守って落ち着いて生活できていないのではないかとのご指摘もいただいております。再

度、「中萩中のきまり」、「学習のきまり」などをしっかりと守らせ、落ち着いて学習できる場づくりを進めてまいります。

- ⑤「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた肯定的な回答は昨年度よりも+7.7%と増えました。しかし、「そう思う」は全体の約1割です。学習でも日常生活でも「聞く」ことはとても大切で、内容理解だけではなく、相手意識も向上します。「そう思う」が少しでも増えるよう、話すだけではなく聞く姿勢や態度を身に付けられるようにしていきます。
- ⑥「学校を楽しみにしている」は、昨年よりも肯定的な回答が+1.3%となりました。特に「そう思う」が+3.6%と増えました。少しでも「そう思う」の割合が増えるよう、一人一人が帰るときに「楽しかった」と思える充実した学校、学級づくりを目指します。
- ⑦「学校の教育活動に満足している」は肯定的なご回答が昨年とほぼ同じですが、「そう思う」が-4.3%となりました。コロナの影響により子どもたちの活躍の場や行事が少なくなったり、学校の教育活動が分かりにくかったりとお不便をおかけしたことも原因として挙げられると思われます。今後も開かれた学校を目指し、保護者の皆様に安心していただけるような学校づくりを目指します。

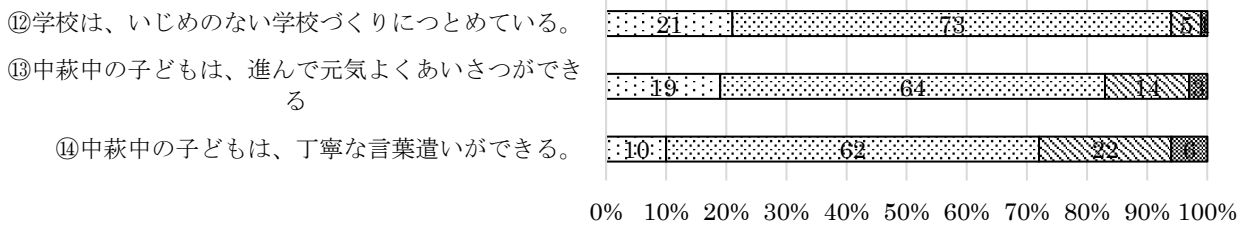


<確かな学力>

- ⑧「分かりやすい授業づくり」は昨年と同様に肯定的な回答が9割を超えており、教員の授業改善が一定の評価をいただきました。今後は、タブレット端末の活用、ICT機器の活用だけではなく、教員の指導方法の改善と工夫を行い、分かりやすい授業づくりに励んでまいります。
- ⑨「分かりやすい教え方」については肯定的な回答が約+5%となりました。教員は電子黒板や教師用パソコンの使い方も慣れ、自ら作った教材や学習コンテンツ等を活用し授業を行っています。これからも子供に分かる教え方を実践していきます。
- ⑩実際に子どもが勉強を理解しているかとの設問では、肯定的な回答が昨年よりも+1.7%でほぼ昨年と同様の結果となりました。今後は授業改善や指導法の工夫を行い、確実に学習内容が身に付けられるよう努力してまいります。
- ⑪今年度は4月からの2か月間の臨時休校、その後の分散登校などで、ご家庭で子どもの学習を支えてくださり誠にありがとうございました。アンケート結果は昨年とほぼ同様となりましたが、取り組めていないと回答される方もございました。宿題の出し方に学年や学級で偏りがあるのではないかとのご指摘もいただきました。今後は1人1台のタブレットが支給され、宿題の出し方も学校として考えていかなければなりません。学校でなければできない学習や学習内容、学校の学習に効果のある家庭学習の内容を考えて宿題を出すことが課題です。学校からの宿題だけではなく、子どもが考えた宿題、読書や日記などにも挑戦し、家庭学習を実のあるものにしていただけるよう提案をさせていただきたいと思っております。

## 心の教育の充実

数値の単位は%

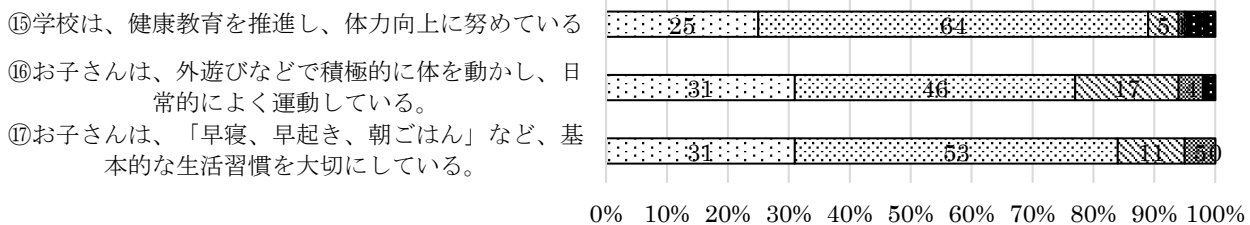


### <心の充実>

- ⑫「いじめのない学校づくり」では肯定的な回答が94%と9割を超えました。特に「そう思う」の回答が昨年よりも+5%増えました。今後も、何かあったら声を掛けたり、アンケート等で子どもの状況を把握したりし、いじめの未然防止とともに、いじめの早期発見、早期対応に心がけてまいります。
- ⑬あいさつができてきていることについては、肯定的な回答が83%と8割を超えました。学校では廊下や階段で子どもたちから気持ちのよいあいさつをされることがあります。互いに気持ちよく過ごすためにもあいさつができる子どもを育ててまいります。
- ⑭適切な言葉遣いができていると肯定的な回答をくださった方が72%となり、昨年度よりも+8.4%増えました。少しずつではありますが、良い方向に向いています。言葉遣いは話し言葉だけではなく、手紙やSNSなど文字でも同じです。相手を思う気持ちを大切に、適切な言葉遣いができるようすべての教育活動を通じて意識させていきたいと思えます。

## 健康の増進・体力の向上

数値の単位は%



### <健康の増進・体力の向上>

- ⑮本年度は体育の研究発表、マラソン大会、栄養士の食育講話や養護教諭の保健指導など健康教育を推進しました。肯定的な回答が89%と9割近い結果となりました。しかし、残念ながら肯定的な回答が昨年度より-4.2%でした。運動だけではなく、睡眠、食事を子供と考え規則正しい健康的な生活ができるよう、体育での運動量の確保や、保健指導の充実により自分の体に向き合えるようにします。
- ⑯日常的な運動については、肯定的な回答は昨年とほぼ同じでした。1学期は外遊びの規制もあり、分散させて外遊びをしたり、遊具が使えなかったりと子どもたちに不便な思いをさせていただきました。しかし、今現在はマスク着用、遊具の規制もありますが、元気よく外で遊んでいます。寒い日が続きますが、天気の良い日は太陽の陽をしっかりと浴びて健康な体づくりに励んでほしいと思えます。
- ⑰「早寝、早起き、朝ごはん」は昨年とほぼ同様の結果となりました。特に、就寝時刻が遅い子どもがみられます。健康で規則正しい生活を送るためにも、学校生活を充実させるためにも、ご家庭で「早寝、早起き、朝ごはん」を習慣付けていただければ幸いです。

大田区立中萩中小学校

電話 03-3744-2800